

令和2年度 経営報告

(事業報告)

社会福祉法人 友愛会

令和2年度社会福祉法人 友愛会経営報告

1 基本理念

- ◎利用者の方々の意思を尊重し、自立の意欲を喪失することなく、豊かな安らぎのある生活が送れる施設を目指します。
- ◎職員は常に利用者の方々やご家族の満足を念頭に置き、誠意を持って自己啓発と相互研鑽に励み、人間性と専門性を高めることに努力します。
- ◎地域福祉の拠点として、地域住民との連帯を密にし、幸せな福祉社会の実現に努めます。

2 令和2年度運営方針

利用者の尊厳と法令遵守（コンプライアンス）を基本とし、個別処遇を強化し、生き甲斐が持てる生活を援助すると共に、職員のやりがいの持てる職場を目指します。

地域福祉へ貢献する事業者としての取り組みの強化を図ります。

令和3年度介護報酬改定前、1年間の経営安定に努めます。

今後予想される人材不足への対応策として、外国人雇用を検討していく。

3 令和2年度取り組んだ重点課題と結果

コロナ禍の状況のなかで、山県グリーンビレッジ、長良グリーンビレッジとも高い稼働率を残すことができ、特に長良グリーンビレッジはショートステイ施設として過去最高の平均96.4%の稼働率を上げたことは特筆しておきたい。

数年先を見越した組織体制強化として、若手職員のキャリアパスを意識して、リーダーには20代から40代を登用した。一方で現場の責任者である主任とスタッフとの間で運営の仕方に対する反発が生じ、2部署で主任等を降格せざるを得ない状況となり、結果として退職となった。ハラスメントの意識向上もあり、現時点の友愛会の状況としては、スタッフの意見等を取りまとめる調整型のリーダーが求められていると考えさせられた。特定処遇改善は、10年以上の介護福祉士に41万円、同非常勤に21万円、など4対2対1（10年以上の介護福祉士、それ以外の介護職、介護職以外の職員）の割合で支給した。設備面では機器等の更新や、補助金を活用してセンサー付きベットやインターネット環境の改善を図った。外国人雇用については、この様な状況でもあり進展は出来なかった。

山県グリーンビレッジ

- ① 稼働率97.6%目標に対し97.8%の実績を残せた。
- ② 結核感染の再発防止取り組み及びノロウイルス等感染症防止対策。
入所時にTスポット検査を行い、陽性の場合喀痰検査実施及び長良医療に受診。定期的に居室等の換気を行い、又研修など職員の意識向上をおこなった。
ノロウイルス、インフルエンザとも罹患者は無かった。
- ③ 介護プロフェッショナルのキャリア段位取得。
2名のキャリア段位2取得、アセッサー2名。
- ④ 次期リーダーの育成
将来を見越した人事リーダー3名任命。

長良グリーンビレッジ

- ① リピート率を高め稼働率の向上 93%目標に対し 96.4%の実績を残した。他の同種の岐阜市内の事業所に比べても高い稼働率を残せた。過去最高の収益をあげた。
- ② 社会貢献長良カフェの実施（4年目）。
月1回実施の予定であったがコロナのため実施できなかった。
- ③ 常勤理学療法士及び全職種の活動で毎月延べ 600 人程度が機能訓練や自立支援に取り組んだ。当施設の強みの一つとして展開中。
- ④ 在宅福祉の事業者としての運営の強化
月1回利用者の受け入れ状況など岩砂介護支援センター長良をはじめ、各事業所を訪問し、積極的にケアマネとの連携を図った。また地域包括支援センターとも連携した。

4. 施設概要

- ◎施設名 特別養護老人ホーム 山県グリーンビレッジ
敷地面積 5,609.42 m² 建築面積 3,139.58 m² 延床面積 4,369.19 m²
(うちショートステイ延床面積 243.21 m²)
構造 鉄筋コンクリート4階建て+鉄骨造2階建て
事業開始 従来型 平成14年10月1日 ユニット型 平成20年4月1日
入所定員 特養90名 短期入所5名
居室 ユニット型個室30室 個室12室 2人部屋24室 計66室
- ◎施設名 ショートステイ 長良グリーンビレッジ
敷地面積 1,475.47 m² 建築面積 739.09 m² 延床面積 3,283.2 m²
構造 鉄筋コンクリート4階建て
事業開始 平成25年10月1日
入所定員 短期入所46名
居室 個室46室

～ 沿革 ～

昭和63年、当地（山県郡伊自良村大門地区）の土地取得（約27,000 m²）を行い、従来より、医療法人社団友愛会が老人保健施設等を計画致しておりました。山県福祉事務所時代より、山県郡内に老人保健施設の建設に関しまして当方より申し込みを行なっておりました。諸般の事情（土地造成や土地届出等）により許可が延期となった。

介護保険の導入で、地元、山県郡保健福祉事務組合より管内に高齢者福祉施設が不足のため特別養護老人ホーム入所待機者が多く、福祉施設建設の強い要望があった。幸い、当地に医療法人社団友愛会の所有する土地があるので、平成13年5月に社会福祉法人緑寿会を立ち上げ、特別養護老人ホーム山県グリーンビレッジの建設を計画致しました。

平成13年8月建設入札を行い、平成13年10月より平成14年8月まで建設工事となる。平成14年10月、特養60床・短期入所5床の開設となった。平成19

年9月より平成20年3月まで増床工事を行い、平成20年4月、ユニット型30床増床の事業変更認可となり、特養90床・短期入所5床となった。

平成21年10月、法人名を社会福祉法人友愛会と変更する。

短期入所生活介護施設の建設を検討し、平成24年11月、岐阜市長良福光161-1の土地(1,469.51㎡)建物(3,401.02㎡)を取得する。

平成25年4月、建設入札。平成25年4月より9月まで建設工事となる。平成25年10月、2階フロアを一次オープンし、短期入所生活介護22床の開設となった。事業所名をショートステイ長良グリーンビレッジとした。

平成26年4月、長良グリーンビレッジの3階フロア24床を二次オープンし、短期入所生活介護46床となった。

5. 職員体制 (清掃宿直の委託職員含む)

山県グリーンビレッジ 職員数(名)	令和3年3月 75名					合 計
	常勤 39名		非常勤 36名			
	男	女	男	女	換算数	
施設長	1					1.00
医 師			3		0.10	0.10
事務職員	4	2				6.00
生活相談員	1					1.00
介護支援専門員		1				1.00
看護職員		3		5	2.32	5.32
介護職員	8	18	1	18	12.37	38.73
管理栄養士		1				1.00
その他			2	7	4.25	4.25
合 計	14	25	6	30	17.77	58.40
山県グリーンビレッジ						
介護職員の内訳	介護福祉士		31名		(換算人員 27.31)	
	介護職員実務者研修		4名		(換算人員 3.50)	
	ヘルパー2級		8名		(換算人員 6.06)	
	介護助手		2名		(換算人員 1.06)	
常勤年代別割合	30歳未満		3名			
	30歳以上40歳未満		4名			
	40歳以上50歳未満		11名			
	50歳以上60歳未満		12名			
	60歳以上		9名			

入退職者	入職者 常勤 3名 非常勤 2名 退職者 常勤 3名 非常勤 4名 退職理由 自己都合 7
有給取得	取得延べ 586.35日 55.1%

長良グリーンビレッジ 職員数 (名)	令和3年3月 40名					合 計
	常勤 23名		非常勤 17名			
	男	女	男	女	換算数	
所 長		1				1.00
事務職員	1	1		1	0.39	2.39
理学療法士	1					1.00
生活相談員	1					1.00
看護職員		3		3	0.85	3.85
介護職員	6	8	1	10	6.05	19.55
栄養士		1				1.00
清掃				2	0.97	0.97
合 計	9	14	1	16	8.26	30.76
長良グリーンビレッジ						
介護職員の内訳	介護福祉士		19名	(換算人員 14.38)		
	ヘルパー 2級		4名	(換算人員 3.64)		
	介護助手		4名	(換算人員 1.53)		
常勤年代別割合	30歳未満		4名			
	30歳以上40歳未満		4名			
	40歳以上50歳未満		4名			
	50歳以上60歳未満		9名			
	60歳以上		2名			
入退職者	入職者 常勤 2名 非常勤 3名 退職者 常勤 3名 非常勤 5名 退職理由 自己都合 8					
有給取得	取得延べ 419.03日 70.1%					

6. 法人役員・第三者苦情解決委員の氏名

理事長	岩砂 和雄	理事	鷺見 明俊
理事	岩砂 智丈	理事	前田 光久
理事	堀 幸司	理事	山田 和明
監事	棚橋 和良	監事	長縄 雅子
第三者苦情解決委員	高屋 重義	第三者苦情解決委員	小原 啓子
第三者苦情解決委員	久松 定昭	第三者苦情解決委員	浅野 郁尚

7. 理事会の状況

開催月日	出席	審議議題
令和2年 5月25日	理事6名 監事2名	報告 理事長職務執行状況について 第一号議案 令和元年度決算・事業報告について 第二号議案 定款の一部変更について 第三号議案 理事長報酬の変更について 第四号議案 定時評議員会議の招集について
令和2年 10月26日	理事5名 監事2名	報告 理事長職務執行状況について 令和2年度上期経営状況報告について 第一号議案 令和2年度補正予算について
令和3年 3月8日	理事6名 監事2名	報告 理事長職務執行状況について 第一号議案 （ア）理事会にて承認を受ける契約について （イ）令和3年度経営計画・予算（案）について 第二号議案 評議員選任・解任委員の選定について 第三号議案 評議員候補者の選任提案について 第四号議案 評議員選任・解任委員会の開催日について 第五号議案 重要な役割を担う職員の人事異動について

8. 利用者の状況

事業所名	延べ人数	一日平均	稼働率	平均介護度	
山県グリーンビレッジ	特養入所	31,899名	87.4名	97.1%	4.2
	短期入所	2,025名	5.5名	111.0%	3.0
	計	33,924名	92.9名	97.8%	4.1
長良グリーンビレッジ	短期入所	16,193名	44.4名	96.4%	3.3

山県グリーンビレッジ特養入居者の出身地等（令和3年3月31日現在）

出身地	男	女	計	%
岐阜市	14	31	45	51.7
山県市	11	28	39	44.8
うち 高富	5	12	17	19.5
うち 伊自良	1	5	6	6.9
うち 美山	5	11	16	18.4
各務原市	0	1	1	1.1
関市	0	1	1	1.1
本巣市	0	1	1	1.1
計	25	62	87	

介護度

	男	女	計	%
介護度 1	0	1	1	1.1
2	1	2	3	3.4
3	4	11	15	17.2
4	16	18	34	39.1
5	4	30	34	39.1
計	25	62	87	

年齢

	男	女	計	%
64歳以下	1	0	1	1.1
65歳～69歳	2	0	2	2.3
70歳～74歳	1	0	1	1.1
75歳～79歳	5	6	11	12.6
80歳～84歳	4	13	17	19.5
85歳～89歳	5	17	22	25.3
90歳～94歳	5	18	23	26.4
95歳～99歳	2	5	7	8.0
100歳以上	0	3	3	3.4
計	25	62	88	
平均年齢	82.8	87.6	86.2	

退所者数

死亡退所	30	うち看取り 15
入院	1	
他施設入所	1	
計	32	

9. 全体研修・会議

山県グリーンビレッジ

月	内 容
4月	※新型コロナウイルス感染症対策として、各フロアでの研修 令和2年度フロア目標検討
5月	※新型コロナウイルス感染症対策として、各フロアでの研修 救急搬送手順の確認
6月	令和2年度委員会目標発表
7月	防災訓練 アンガーマネジメント研修（外部講師）
8月	褥瘡予防研修（外部講師）
9月	介護現場のチームワーク（外部講師） 目標発表グループワーク
10月	炊き出し訓練 ※新型コロナウイルス感染症対策として、各フロアでの研修 各フロアでのフロア会議
11月	感染症の理解（外部講師）
12月	新型コロナウイルス感染症対策 DVD 勉強会
1月	※新型コロナウイルス感染症対策として、各フロアでの研修 各フロアでのフロア会議
2月	接遇研修（外部講師）
3月	防災訓練 ※新型コロナウイルス感染症対策として、各フロアでの研修 令和3年度部署目標検討

長良グリーンビレッジ

月	内 容
4月	新型コロナウイルス感染症対策として中止
5月	インシデント・アクシデント分析（理学療法士による勉強会） 事故防止研修・事故報告書記入方法研修 個人目標発表・委員会年間目標
6月	廃用症候群の科学（理学療法士による勉強会） 委員会目標発表 夜勤帯救急搬送実践演習 今月のベストインシデント報告
7月	感染委員会より 褥瘡委員会より（理学療法士による勉強会） 今月のベストインシデント報告 不安を残さない（係長）
8月	経営理念について（事務長） 身体拘束・虐待について（横山相談員） 車椅子の各部名称について・コロナウイルスについて（理学療法士による勉強会）
9月	委員会年間目標：中間発表 送迎マニュアルの確認 歩行支援について（理学療法士による勉強会） ショートステイの在り方・経営について（係長）
10月	理学療法士研修発表（理学療法士による勉強会） グループ討論（フリー職員の活用方法・接遇）
11月	ノロウイルス対応ビデオ研修 日本転倒予防学会研修報告（理学療法士による勉強会）
12月	エスケープ研修（離設時の対応） 褥瘡予防 杖や歩行器の特性と選び方（理学療法士による勉強会）
1月	※新型コロナウイルス感染症対策として資料を用いた研究 事故防止 握りこんだ指を開く方法（理学療法士による勉強会） 接遇 虐待・身体拘束
2月	※新型コロナウイルス感染症対策として資料を用いた研究 認知症ケア パーキンソン病とその精神症状
3月	新型コロナウイルス感染症対策として中止

10. 地域貢献

山県グリーンビレッジ

山県市高齢者緊急一時保護事業協力締結施設

山県市災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定締結施設

岐阜県災害福祉派遣チーム登録 2名

緊急時に生活水（飲料可）に使用できる蓄え（貯水槽満水時48トン）

非常食の確保、近隣住民用

主食（パン・味付けご飯など） 50名×3日分

副食（カレー・ポテトサラダ等） 50名×3日分

その他 飲料水 50名×3日分

お米20kg (約230食分)

非常食の確保、入居者用

主食（粥・パン） 95名×3日分

副食（カレー、鶏そぼろ） 95名×3日分

その他 飲料水 95名×3日分

緊急時の炊き出し設備

大鍋用ガスコンロ2台+プロパンガス

カセットコンロ5台+ガス20個

ポータブル非常発電機2台

自動体外式除細動器（AED）常設

山県市地域見守りネットワーク事業の実施に関する協定締結施設

山県市消防団協力事業所制度実施施設

長良グリーンビレッジ

非常食の確保、近隣住民用

主食（味ご飯） 50名×1日分

副食（味噌汁） 50名×1日分

その他 飲料水 50名×1日分

非常食の確保、入居者用

主食（お粥・味ご飯） 46名×3日分

副食（味噌汁） 46名×3日分

その他 飲料水 46名×3日分

自動体外式除細動器（AED）常設

山県市消防団協力事業所制度実施施設